



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 井関農機株式会社

コード番号 6310 URL <http://www.iseki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 典之

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 高橋 一真

TEL 03-5604-7671

四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	34,815	2.2	921	△24.0	1,306	13.6	1,568	7.1
25年3月期第1四半期	34,050	5.2	1,212	52.6	1,150	27.5	1,465	52.9

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 2,117百万円 (85.8%) 25年3月期第1四半期 1,139百万円 (19.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	6.83	—
25年3月期第1四半期	6.38	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第1四半期	190,049	64,355	33.0	273.17
25年3月期	179,028	62,927	34.3	266.94

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 62,760百万円 25年3月期 61,329百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	—	—	3.00	3.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	83,500	3.8	3,200	△22.0	3,200	△16.3	1,900	△37.4	8.27
通期	163,000	4.7	5,500	6.9	5,000	△7.7	3,400	△14.6	14.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	229,849,936 株	25年3月期	229,849,936 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	103,270 株	25年3月期	101,954 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	229,747,286 株	25年3月期1Q	229,759,674 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高修正に加え、株高が継続し景況感の改善が見られるものの、欧州の金融不安や中国の景況の陰りが鮮明になりつつある等、海外経済の減速で先行き不透明な状況となっております。また、景気回復についても、緩やかな持ち直しの動きが見られ底入れの兆しが出つつありますが、いまだ力強さに欠ける状況となっております。

このような状況の中、当社グループは、国内においては顧客対応の充実を図り、販売量の確保に努めました。また、海外においては北米向けOEM商品に新機種を投入するなど拡販に努めた結果、当社グループの連結経営成績は以下のとおりとなりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比7億6千5百万円増加し348億1千5百万円(2.2%増加)となりました。国内売上高は、前年同期比6億6千2百万円減少し291億1千4百万円(2.2%減少)となりました。海外売上高は、前年同期比14億2千7百万円増加し57億1百万円(33.4%増加)となりました。営業利益は、増収及び円高修正による収益改善効果があったものの、開発費などの固定費の増加に加え、物流費や賞与増額による人件費等、販管費の増加により、前年同期比2億9千1百万円減少し、9億2千1百万円(24.0%減少)となりました。経常利益は、為替差益の発生等により前年同期比1億5千6百万円増加し、13億6百万円(13.6%増加)となりました。四半期純利益は、前年同期比1億3百万円増加し、15億6千8百万円(7.1%増加)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ①農業関連事業

国内においては、米価の回復や戸別所得補償制度の定着などにより農家所得が改善し、地域別、営農形態別に差はあるものの、日本農業は全体として活性化の兆しが見られたことから、農機製品、作業機・補修用部品の売上高が増加しております。前年同期に完工した大型施設工事が無かったことから、国内全体としては減少となりました。海外においては、北米向けの新商品投入が寄与し、売上高が増加しました。

商品別の売上状況につきましては、次のとおりであります。

##### [国内]

整地用機械(トラクタ、耕うん機など)は89億4千9百万円(前年同期比7.7%増加)、栽培用機械(田植機、野菜移植機)は28億1千9百万円(前年同期比0.7%減少)、収穫調製用機械(コンバインなど)は41億3千1百万円(前年同期比0.7%増加)、作業機・補修用部品は67億4千7百万円(前年同期比7.8%増加)、その他農業関連(施設工事など)は64億3千万円(前年同期比21.9%減少)となりました。

##### [海外]

整地用機械(トラクタなど)は39億4千9百万円(前年同期比53.6%増加)、栽培用機械(田植機など)は11億6千5百万円(前年同期比14.3%増加)、収穫調製用機械(コンバインなど)は1億5千2百万円(前年同期比5.2%減少)、作業機・補修用部品は2億3千9百万円(前年同期比11.1%減少)、その他農業関連は1億9千4百万円(前年同期比23.1%減少)となりました。

この結果、セグメント売上高は347億8千1百万円(前年同期比2.2%増加)となりました。

#### ②その他事業

その他事業は、コンピュータソフトの開発・販売・運用をおこなっております。セグメント売上高は3千4百万円(前年同期比6.8%増加)となりました。

**(2) 連結財政状態に関する説明**

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ110億2千1百万円増加し、1,900億4千9百万円となりました。主に、受取手形及び売掛金の増加78億2千7百万円、棚卸資産の増加8億5千3百万円によるものであります。負債の部では、前連結会計年度末に比べ95億9千3百万円増加し、1,256億9千4百万円となりました。主に、短期借入金及び長期借入金が103億8千8百万円増加したことによるものであります。純資産の部では、前連結会計年度末に比べ14億2千7百万円増加し、643億5千5百万円となりました。主に、四半期純利益15億6千8百万円の計上による利益剰余金が増加したことによるものであります。

**(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明**

当第1四半期連結累計期間は、増収による粗利益の増加を販管費の増加が上回り、営業利益は前期に比べ減少となりましたが、円高修正による為替差益が貢献し、経常利益は増加しております。

今後については、国内における新型トラクタの投入等により「夢ある農業応援団！ I S E K I」を統一スローガンに次なるステップへ、「i-NEXT」を合言葉に積極的な拡販に取り組んでまいります。海外においても、北米市場向け並びに中国市場向けに新商品を開発し投入することによって、拡販に取り組んでまいります。

なお、国内外の景気動向による売上高の変動や為替の変動、原材料値上り等の収益を下押しする懸念など、不透明な要素が多いことから、平成25年5月13日に公表いたしました業績予想については修正しておりません。

**2. サマリー情報(注記事項)に関する事項****(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,285	9,653
受取手形及び売掛金	30,455	38,283
有価証券	19	19
商品及び製品	37,242	37,901
仕掛品	3,344	4,212
原材料及び貯蔵品	2,090	1,417
その他	3,977	4,381
貸倒引当金	△51	△70
流動資産合計	86,365	95,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,991	14,934
土地	50,471	50,823
その他(純額)	16,381	17,250
有形固定資産合計	81,844	83,008
無形固定資産	965	959
投資その他の資産		
投資有価証券	6,539	6,896
その他	3,692	3,765
貸倒引当金	△380	△379
投資その他の資産合計	9,852	10,282
固定資産合計	92,662	94,250
資産合計	179,028	190,049

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,609	42,489
短期借入金	15,199	26,475
1年内償還予定の社債	100	100
1年内返済予定の長期借入金	5,984	6,039
未払法人税等	1,108	304
賞与引当金	303	1,126
その他	11,297	10,767
流動負債合計	76,602	87,303
固定負債		
長期借入金	20,382	19,440
再評価に係る繰延税金負債	6,644	6,644
退職給付引当金	5,453	5,164
役員退職慰労引当金	125	115
資産除去債務	262	260
その他	6,629	6,764
固定負債合計	39,498	38,390
負債合計	116,101	125,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,344	23,344
資本剰余金	13,454	13,454
利益剰余金	11,522	12,402
自己株式	△25	△26
株主資本合計	48,296	49,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	928	1,162
土地再評価差額金	11,816	11,816
為替換算調整勘定	288	606
その他の包括利益累計額合計	13,033	13,585
少数株主持分	1,598	1,594
純資産合計	62,927	64,355
負債純資産合計	179,028	190,049

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	34,050	34,815
売上原価	22,600	23,374
売上総利益	11,450	11,441
販売費及び一般管理費	10,237	10,520
営業利益	1,212	921
営業外収益		
受取利息	35	45
受取配当金	90	73
為替差益	—	430
その他	155	166
営業外収益合計	281	716
営業外費用		
支払利息	189	184
為替差損	35	—
その他	119	146
営業外費用合計	343	331
経常利益	1,150	1,306
特別利益		
固定資産売却益	4	1
受取補償金	167	23
特別利益合計	172	24
特別損失		
固定資産除売却損	22	38
その他	0	1
特別損失合計	22	39
税金等調整前四半期純利益	1,299	1,291
法人税、住民税及び事業税	155	270
法人税等調整額	△320	△535
法人税等合計	△165	△265
少数株主損益調整前四半期純利益	1,465	1,556
少数株主損失(△)	△0	△11
四半期純利益	1,465	1,568



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,465	1,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△427	234
繰延ヘッジ損益	△3	—
為替換算調整勘定	89	311
持分法適用会社に対する持分相当額	14	14
その他の包括利益合計	△325	560
四半期包括利益	1,139	2,117
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,147	2,121
少数株主に係る四半期包括利益	△8	△4

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	農業関連	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	34,018	32	34,050	—	34,050
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	32	32	△32	—
計	34,018	64	34,082	△32	34,050
セグメント利益	1,463	1	1,465	—	1,465

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の四半期純利益と調整をおこなっております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	農業関連	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	34,781	34	34,815	—	34,815
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	30	30	△30	—
計	34,781	64	34,846	△30	34,815
セグメント利益又は損失(△)	1,632	△63	1,568	—	1,568

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の四半期純利益と調整をおこなっております。